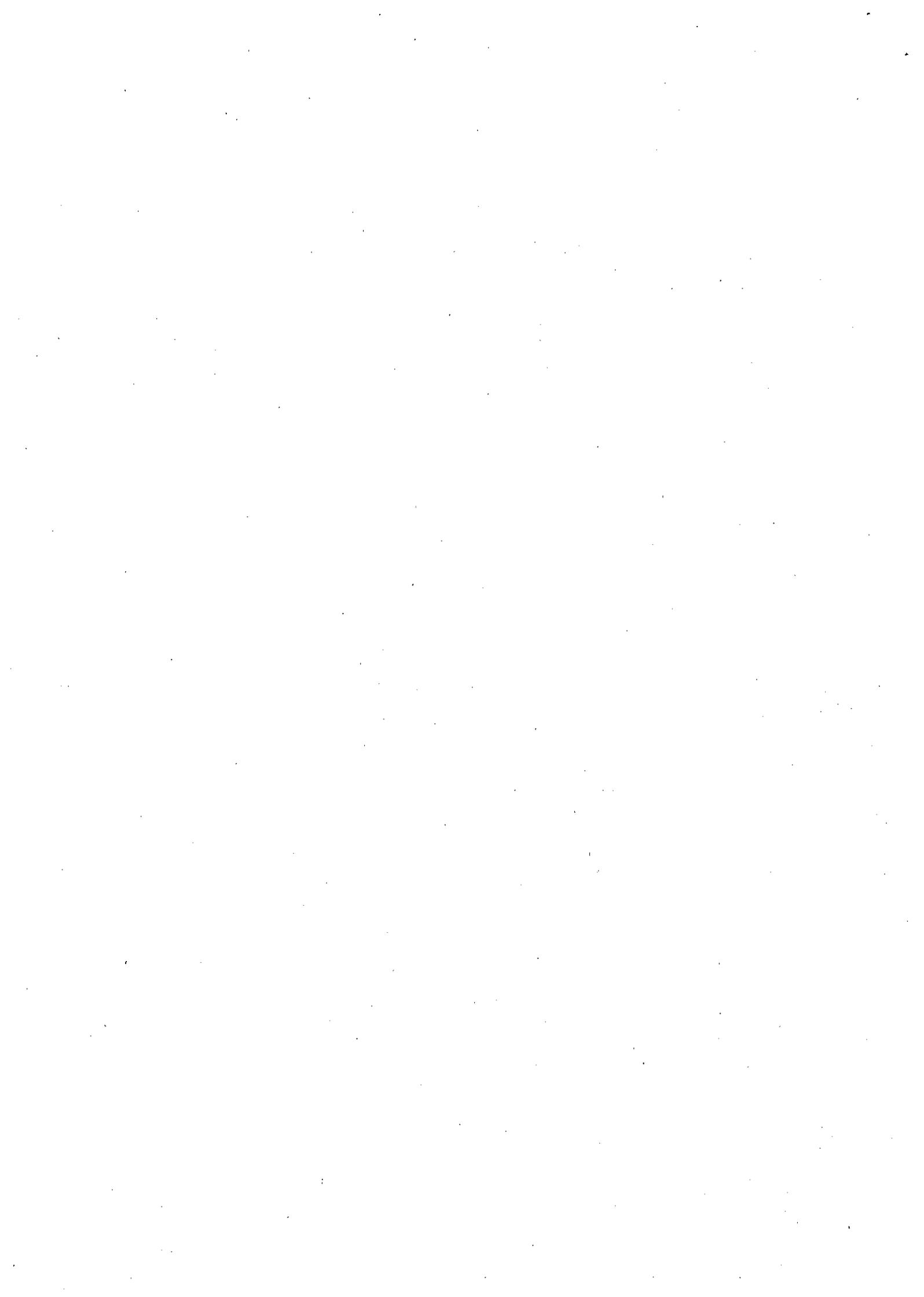


第4号議案

平成29年度長崎市一般会計補正予算(第7号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費	
〔歳出の補正〕	
【補助】道路新設改良事業費(社会資本整備総合交付金)	..... 1 ~ 2
〔繰越明許費の補正〕	
【補助】道路新設改良事業費(社会資本整備総合交付金)	..... 3 ~ 9
【補助】景観まちづくり刷新事業費	
【単独】道路新設改良事業費	
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費	
〔歳出の補正〕	
【単独】自然災害防止事業費	..... 10 ~ 11
3目 海岸保全費	
〔歳出及び繰越明許費の補正〕	
【補助】海岸保全事業費(社会資本整備総合交付金)	..... 12 ~ 14
4目 県施行事業費負担金	
〔歳出及び繰越明許費の補正〕	
河川海岸費負担金	..... 15 ~ 34
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
2目 都市開発費	
〔歳出の補正〕	
【補助】歴史的地区環境整備事業費	..... 35 ~ 36
〔繰越明許費の補正〕	
【補助】斜面市街地再生事業費	..... 37 ~ 40
6目 公園費	
〔繰越明許費の補正〕	
【補助】景観まちづくり刷新事業費	..... 41

中央総合事務所  
東総合事務所  
南総合事務所  
北総合事務所  
平成30年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-6	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 道路構造物等補強	千円 ▲32,000

## 1 概 要

### (1)事業目的

国の社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)を活用し、道路等の災害を防止するため、道路構造物等について、法に規定された5年に1回の定期点検や緊急性に応じた補修・補強を行うもの。

### (2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの ▲ 32,000千円

## 2 事業内容

(単位:千円)

区分	当 初		補 正 後		補正額
中央総合事務所	橋梁点検委託	134箇所	橋梁点検委託	168箇所	▲29,000
	橋梁詳細設計委託	7箇所	橋梁詳細設計委託	7箇所	
	橋梁等補修工事	14箇所	橋梁等補修工事	10箇所	
	事業費:232,000		事業費:203,000		
東総合事務所	橋梁点検委託	25箇所	橋梁点検委託	43箇所	▲ 3,000
	橋梁詳細設計委託	2箇所	橋梁詳細設計委託	3箇所	
	橋梁等補修工事	3箇所	橋梁等補修工事	1箇所	
	事業費:55,800		事業費:52,800		
南総合事務所	橋梁点検委託	27箇所	橋梁点検委託	27箇所	—
	橋梁詳細設計委託	0箇所	橋梁詳細設計委託	0箇所	
	橋梁等補修工事	2箇所	橋梁等補修工事	2箇所	
	事業費:16,600		事業費:16,600		
北総合事務所	橋梁点検委託	14箇所	橋梁点検委託	14箇所	—
	橋梁詳細設計委託	0箇所	橋梁詳細設計委託	0箇所	
	橋梁等補修工事	0箇所	橋梁等補修工事	0箇所	
	事業費:7,300		事業費:7,300		
合 計	橋梁点検委託	200箇所	橋梁点検委託	252箇所	▲32,000
	橋梁詳細設計委託	9箇所	橋梁詳細設計委託	10箇所	
	橋梁等補修工事	19箇所	橋梁等補修工事	13箇所	
	事業費:311,700		事業費:279,700		

### 3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	311,700	169,235	—	90,800	—	51,665
2月補正	▲32,000	▲17,600	—	▲12,900	—	▲1,500
補正後	279,700	151,635	—	77,900	—	50,165

※1 国庫補助率 対象事業費(32,000千円)の55%

※2 起債充当率 地方負担分(14,400千円)の90%(公共事業等債)

〔繰越明許費〕予算説明書 52～53 ページ

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設 改良事業費 (社会資本整備 総合交付金) 道路構造物等補強	予算現額	279,700	151,635	—	77,900	—	50,165
	支出予定額	268,700	145,585	—	73,500	—	49,615
	繰越明許額	11,000	6,050	—	4,400	—	550
【補助】景観まちづ くり刷新事業費 まちなか地区	予算現額	89,000	44,500	—	40,000	—	4,500
	支出予定額	62,600	31,300	—	28,100	—	3,200
	繰越明許額	26,400	13,200	—	11,900	—	1,300
【補助】景観まち づくり刷新事業費 平和公園地区	予算現額	77,000	38,500	—	34,600	—	3,900
	支出予定額	28,400	14,200	—	12,800	—	1,400
	繰越明許額	48,600	24,300	—	21,800	—	2,500
【補助】景観まちづ くり刷新事業費 鍋冠山地区	予算現額	40,000	20,000	—	18,000	—	2,000
	支出予定額	10,500	5,250	—	4,800	—	450
	繰越明許額	29,500	14,750	—	13,200	—	1,550
【単独】道路新設 改良事業費 地方道路等整備 事業費 (中央、北)	予算現額	253,943	—	—	228,500	—	25,443
	支出予定額	211,443	—	—	190,300	—	21,143
	繰越明許額						
	中央	11,500	—	—	10,300	—	1,200
北	31,000	—	—	27,900	—	3,100	
計	42,500	—	—	38,200	—	4,300	
合計	予算現額	739,643	254,635	—	399,000	—	86,008
	支出予定額	581,643	196,335	—	309,500	—	75,808
	繰越明許額	158,000	58,300	—	89,500	—	10,200

【補助】道路新設改良事業費(社会資本整備総合交付金)  
道路構造物等補強 新戸町大山町線(萩尾橋)

新戸町公民館

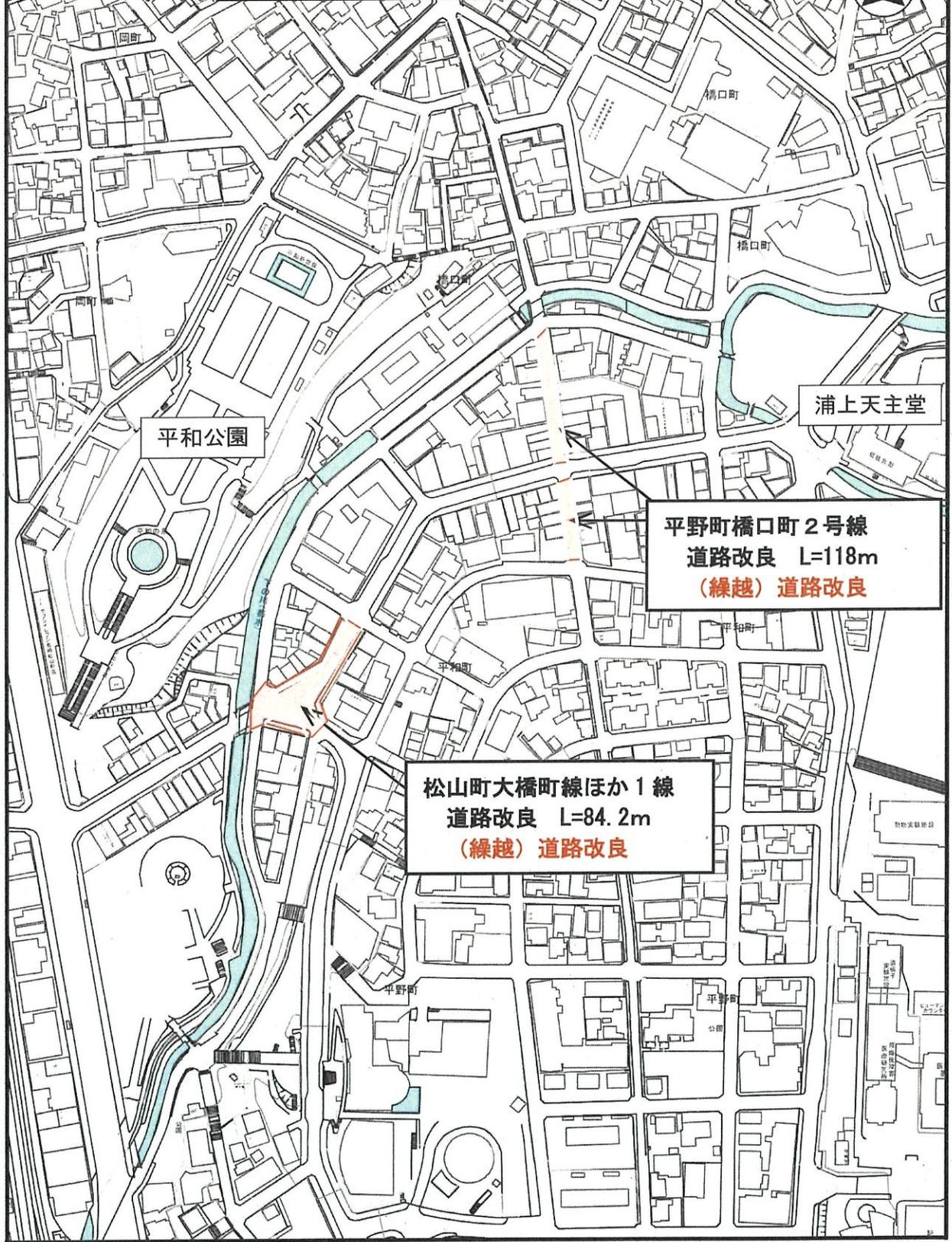
橋梁補修工事 L=17.2m  
(線越) 橋梁補修工事

県道小ヶ倉田上線

新戸町  
萩の尾公園



【補助】景観まちづくり刷新事業費  
平和公園地区



平和公園

浦上天主堂

平野町橋口町2号線  
道路改良 L=118m  
(繰越) 道路改良

松山町大橋町線ほか1線  
道路改良 L=84.2m  
(繰越) 道路改良

【補助】景観まちづくり刷新事業費  
鍋冠山地区



【単独】道路新設改良事業費  
地方道路等整備事業費（中央）



平和公園

浦上天主堂

平野町橋口町2号線  
道路改良 L=118m  
(繰越) 道路改良

松山町大橋町線ほか1線  
道路改良 L=84.2m  
(繰越) 道路改良

【单独】道路新設改良事業費  
地方道路等整備事業費（北）  
市道大子岳線



形上湾

国道206号

琴海形上町

大子岳線  
道路改良 L=60m  
(緑越) 道路改良

長浦町

長崎市街地  
方面

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
38~39	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	2-1	【単独】自然災害防止事業費 急傾斜地崩壊対策	千円 ▲19,000

## 1 概 要

### (1)事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と財産を守るため、急傾斜地崩壊対策工事を実施するもの。

### (2)補正予算理由

県費補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの ▲19,000千円

## 2 事業内容

(単位:千円)

区分	地区名(施行箇所)	当初	補正後	補正額
中央総合事務所	三川(8)地区 (三川町)	工事 A=100 m <sup>2</sup> 測量調査設計 3箇所 用地測量 3箇所  事業費:28,000	工事 A=123 m <sup>2</sup> 測量調査設計 3箇所 用地測量 3箇所  事業費:38,710	10,710
	戸町3丁目屋敷迫地区 (戸町3丁目)			
	滑石5丁目地区 (滑石5丁目)			
	田上(6)地区 (田上1丁目)			
	御船蔵(4)地区 (御船蔵町)			
東総合事務所	中里地区 (中里町)	工事 A=190 m <sup>2</sup> 測量調査設計 2箇所 用地測量 2箇所  事業費:32,000	工事 A=126 m <sup>2</sup> 測量調査設計 0箇所 用地測量 2箇所  事業費:13,770	▲18,230
	古賀(1)地区 (古賀町)			
	東町地区 (東町)			
	平間(2)地区 (平間町)			

区分	地区名(施行箇所)	当初	補正後	補正額
南総合事務所	塩町地区 (伊王島町2丁目)	工事 A=440 m <sup>2</sup> 事業費:20,000	工事 A=127 m <sup>2</sup> 事業費:8,520	▲ 11,480
	合計	工事 A=730 m <sup>2</sup> 測量調査設計 5箇所 用地測量 5箇所 事業費:80,000	工事 A=376 m <sup>2</sup> 測量調査設計 3箇所 用地測量 5箇所 事業費:61,000	▲ 19,000

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金※1	地方債※2	その他※3	一般財源
当初予算額	千円 83,000	千円 -	千円 40,000	千円 38,000	千円 3,000	千円 2,000
2月補正	▲19,000	-	▲9,500	▲9,100	▲400	-
補正後	64,000	-	30,500	28,900	2,600	2,000

※1 県費補助率 対象事業費(19,000千円)の1/2

※2 起債充当率 地方負担分(9,100千円)の100%(一般単独事業債・自然災害防止事業)

※3 急傾斜地崩壊対策事業費寄附金

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	3 河川海岸費	3 海岸保全費	1-1	【補助】海岸保全事業費 (社会資本整備総合交付金) 東望地区	千円 28,900

## 1 概 要

### (1) 事業目的

国の1次補正に伴い、国庫補助である社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)を活用して、東望海岸(東部下水処理場前付近)の越波対策を行い浸水被害の防止を図るもの。また、併せて国の内示減に伴い、当初予算を減額するもの。

### (2) 補正予算理由

- ・国の内示減に伴う減額 ▲10,100千円 … ①
- ・国の1次補正に伴う増額 39,000千円 … ②

$$\text{①} + \text{②} = 28,900 \text{千円}$$

## 2 全体計画

- (1) 事業期間 平成25年度から平成31年度まで
- (2) 事業延長 L=630m
- (3) 全体事業費 1,525,000千円

## 3 事業内容

- (1) 当初予算 護岸工(本体工L=30m、消波ブロック設置工)
- (2) 2月補正
  - 内示減による減 護岸工(本体工L=▲10m、消波ブロック設置工)
  - 国の補正による増 護岸工(本体工L=20m、消波ブロック設置工)
- (3) 補正後 護岸工(本体工L=40m、消波ブロック設置工)

#### 4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源	
当初予算額	千円 50,000	千円 24,000	千円 -	千円 23,400	千円 -	千円 2,600	
2 月 補 正	減額 補正	▲10,100	▲5,000	-	▲4,500	-	▲600
	増額 補正	39,000	19,000	-	20,000	-	-
	小計	28,900	14,000	-	15,500	-	▲600
補正後	78,900	38,000	-	38,900	-	2,000	

※1 国庫補助率 対象事業費 (28,000千円) の50%

※2 起債充当率 地方負担分 (5,100千円) の90% (公共事業等債 : 減額補正分)

地方負担分 (20,000千円) の100% (補正予算債 : 増額補正分)

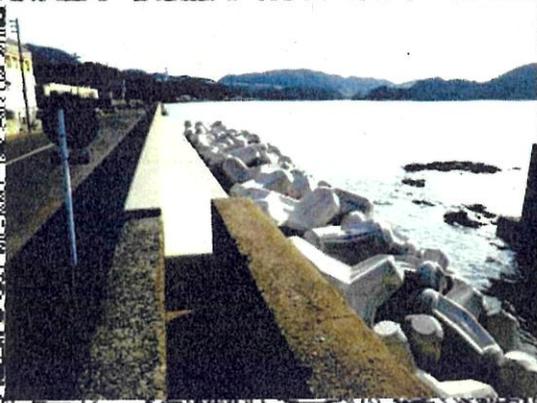
【繰越明許費】 予算説明書 54~55 ページ

8款 土木費 3項 河川海岸費 3目 海岸保全費

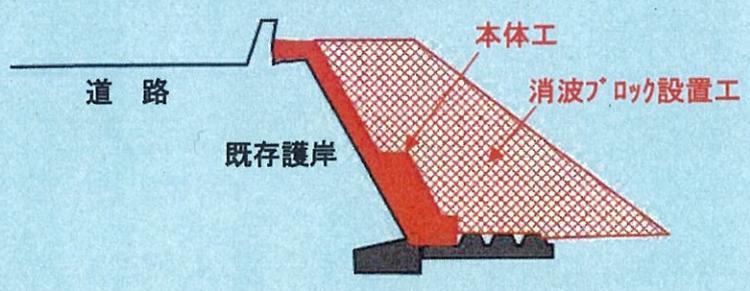
(単位：千円)

事業名	金額		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】海岸 保全事業費 (社会資本整備 総合交付金) 東望地区	補正後 予算現額	78,900	38,000	-	38,900	-	2,000
	支出予定額	39,900	19,000	-	18,900	-	2,000
	繰越明許額	39,000	19,000	-	20,000	-	-

【補助】海岸保全事業費  
東望地区



標準断面図



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行箇所
	平成 29 年度補正施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38~39	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業 費負担金	1-1	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	千円 39,100

## 1 概 要

国の一次補正予算に伴い、急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と財産を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。

## 2 事業内容

(単位:千円)

事業区分	箇所名 (事業年度)	平成 29 年度事業費			負担率(%)			市負担				
		当初	補正額	補正後	国	県	市	当初	補正額	補正後		
公共関連 ※1	大規模斜面※3	真浦(1)										
		滑石3丁目(4)地区	82,000	-	82,000	47.5	47.5	5	4,600	100	4,700	
		多以良(4)地区										
		若竹(4)地区 (H28~H35)	10,000	2,000	12,000							
		その他※4	三川(3)地区 (H19~H32)	35,000	2,000	37,000	45	45	10	10,500	200	10,700
			片淵3丁目地区	70,000	-	70,000						
		川平(1)地区										
一般 ※2	大規模斜面 ※3	田中(2)地区 (H21~H33)	80,000	40,000	120,000	45	45	10	34,000	10,400	44,400	
		小浦(3)地区										
		小ヶ倉1丁目(4)地区	180,000	-	180,000							
		三川上ノ角地区										
		げやき台地区										
		赤迫(2)地区 (H26~H32)	80,000	40,000	120,000							
		大園(4)地区【新規】 (H29~H36)	-	12,000	12,000							
		金堀(6)地区【新規】 (H29~H35)	-	12,000	12,000							
		緊急改築※5	神ノ島地区	5,000	-	5,000	45	45	10	500	-	500
		その他 ※4	片淵3丁目地区 (H26~H31)	-	66,000	66,000	40	40	20	400	28,400	28,800
			滑石3丁目(4)地区 (H27~H32)	-	50,000	50,000						
	大宮(3)地区 (H27~H32)		2,000	2,000	4,000							
	西北(5)地区【新規】 (H29~H34)		-	12,000	12,000							
	滑石3丁目(5)地区 【新規】 (H29~H35)		-	12,000	12,000							
計			544,000	250,000	794,000				50,000	39,100	89,100	

※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合

※2 一般 公共関連以外の場合

※3 大規模斜面 高さが概ね 30m 以上の斜面である場合

※4 その他 大規模斜面に該当しない場合

※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した個所の改築を行う場合

### 3 財源内訳

区分	事業費	市負担額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
当初予算額	千円 544,000	千円 50,000	千円 -	千円 -	千円 45,000	千円 -	千円 5,000
2月補正	250,000	39,100	-	-	39,100	-	-
補正後	794,000	89,100	-	-	84,100	-	5,000

※起債充当率 対象事業費(39,100千円)の100%(公共事業等債:補正予算債による充当率の嵩上げ)

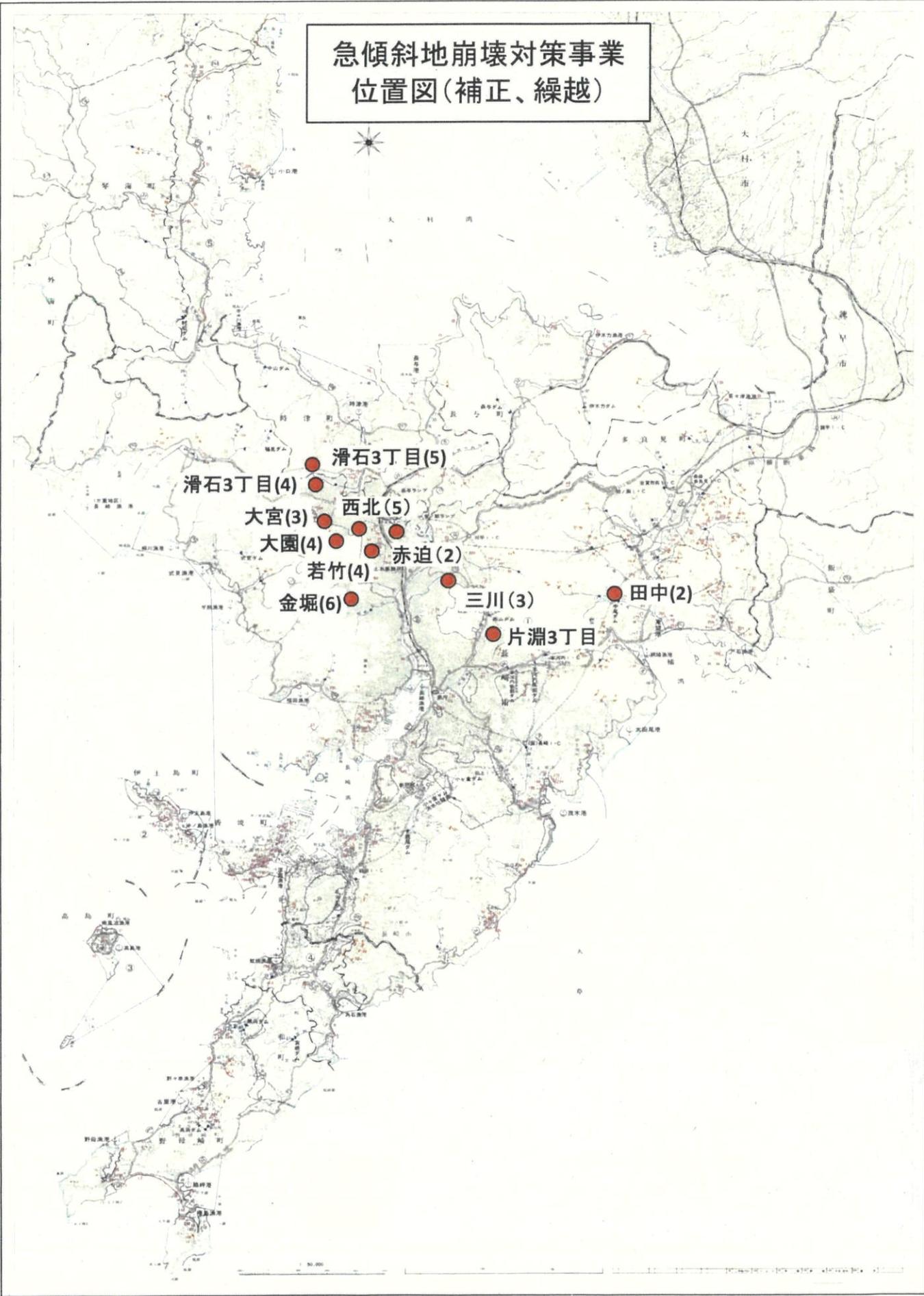
【繰越明許費】予算説明書 54～55 ページ

8款 土木費 3項 河川海岸費 4目 県施行事業費負担金

(単位:千円)

事業名	金額		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊 対策事業費	補正後 予算現額	89,100	-	-	84,100	-	5,000
	支出予定額	30,925	-	-	27,900	-	3,025
	当初分繰越額	19,075	-	-	17,100	-	1,975
	補正分繰越額	39,100	-	-	39,100	-	-
	繰越明許額計	58,175	-	-	56,200	-	1,975

# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業



# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

## 若竹(4)地区



国道 206 号

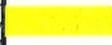
長崎工業高校  
グラウンド

西北小学校

(補正・繰越)  
分筆登記



### 凡 例

	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

三川(3)地区



(補正・繰越)  
分筆登記

三川町

三原小学校

精道小中学校

三川中学校

三原2丁目

本原教会

凡 例

- |   |                  |
|---|------------------|
|  | 平成 28 年度まで施行箇所   |
|  | 平成 29 年度施行予定箇所   |
|  | 平成 30 年度以降施行予定箇所 |



# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

## 田中(2)地区



(補正・繰越)

L=25.0m

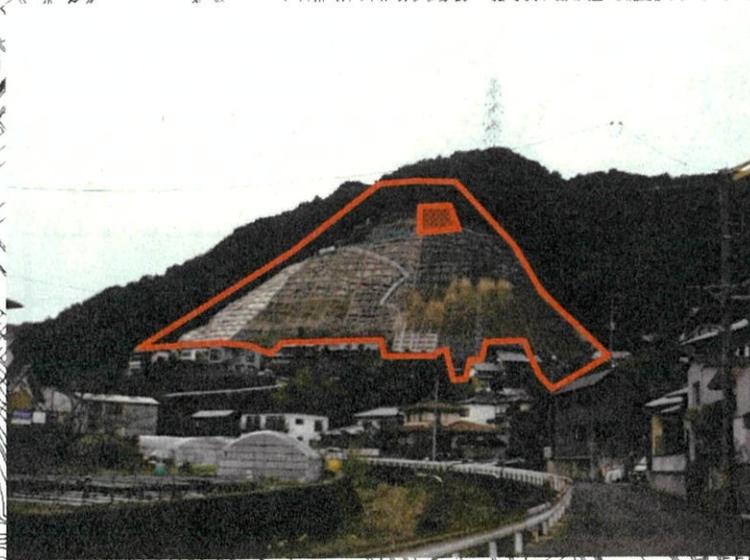
法面工 A=450 m<sup>2</sup>

赤松ほたる  
の里公園

高城台小学校

田中町

中尾川



### 凡 例

	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

## 赤迫(2)地区



浦上自動車学校

(補正・繰越)  
L=25.0m  
法面工 A=700 m<sup>2</sup>

赤迫2丁目

住吉台町

泉町公園

赤迫1丁目

国道206号

### 凡 例

- |  |                  |
|--|------------------|
|  | 平成 28 年度まで施行箇所   |
|  | 平成 29 年度施行予定箇所   |
|  | 平成 30 年度以降施行予定箇所 |

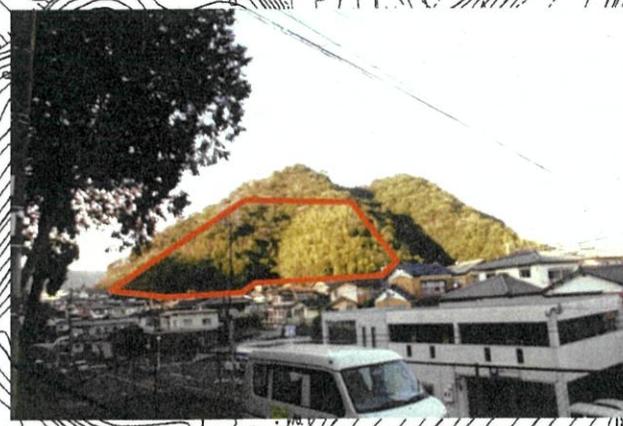


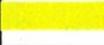
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

大園(4)地区(新規)



(補正・繰越)  
測量・調査・設計



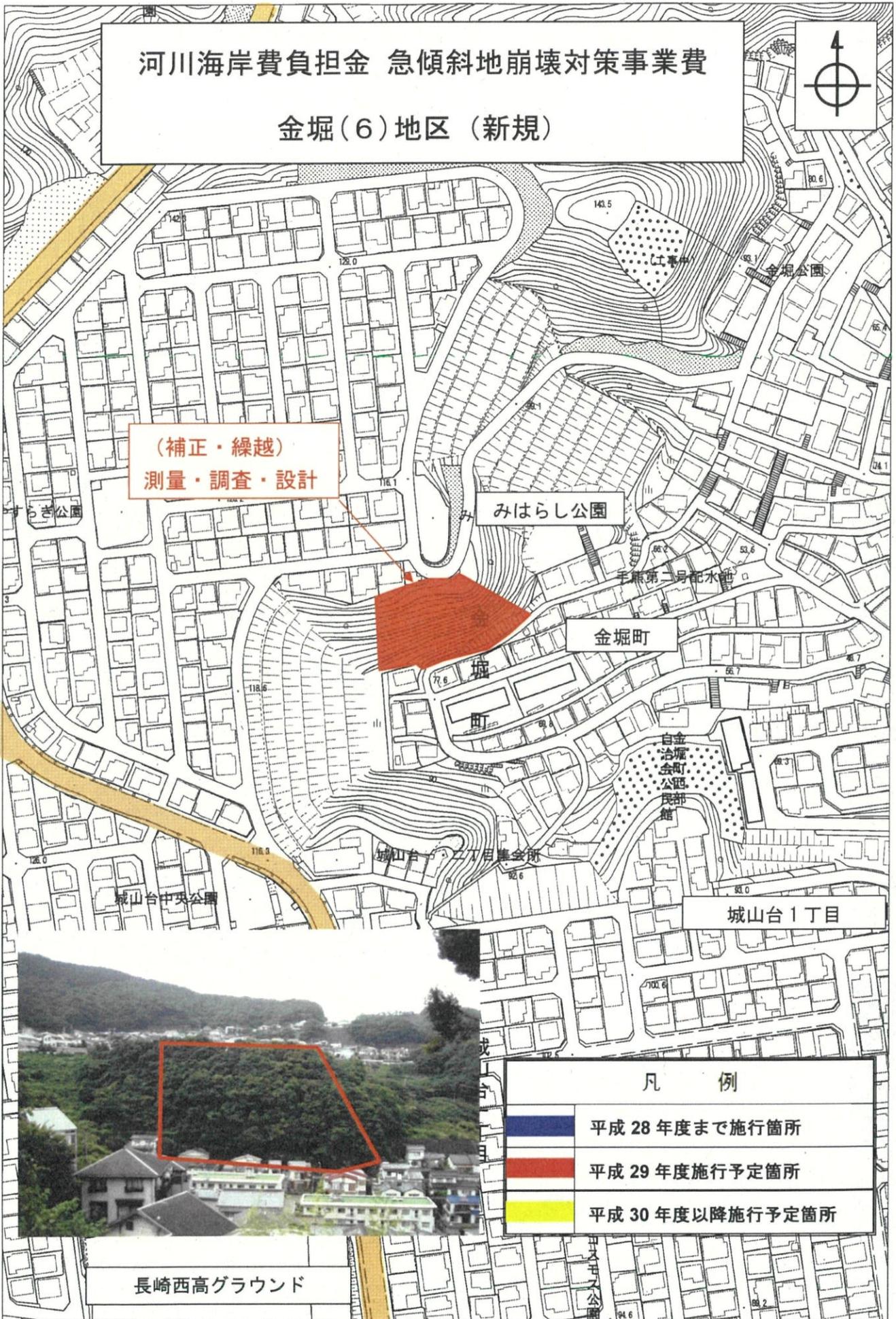
凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

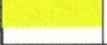
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

金堀(6)地区 (新規)



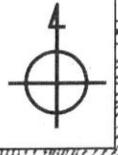
(補正・繰越)  
測量・調査・設計



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

片淵 3 丁目地区



(補正・繰越)  
L=40.0m  
法面工 A=1,000 m<sup>2</sup>

長崎大学経済学部

片淵中学校

片淵 3 丁目



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

滑石 3 丁目 (4) 地区



(補正・繰越)

L=65.0m

法面工 A=885.5 m<sup>2</sup>

滑石ゴルフ場跡

主要地方道長崎畝刈線

県営住宅滑石団地

北陽小学校

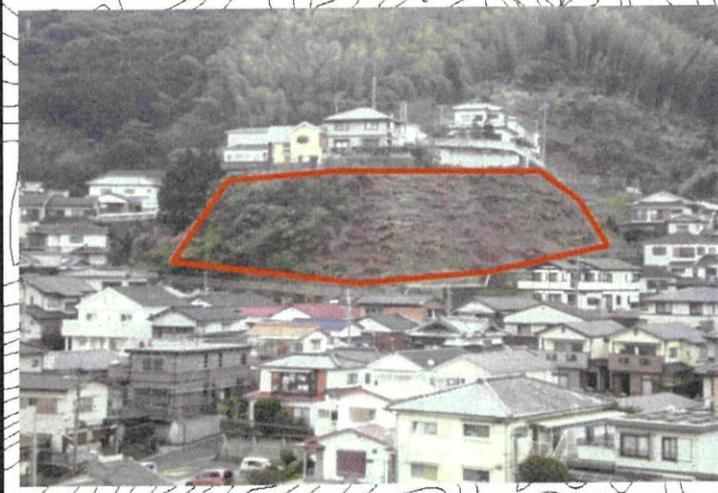
滑石 5 丁目

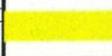
凡 例

	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

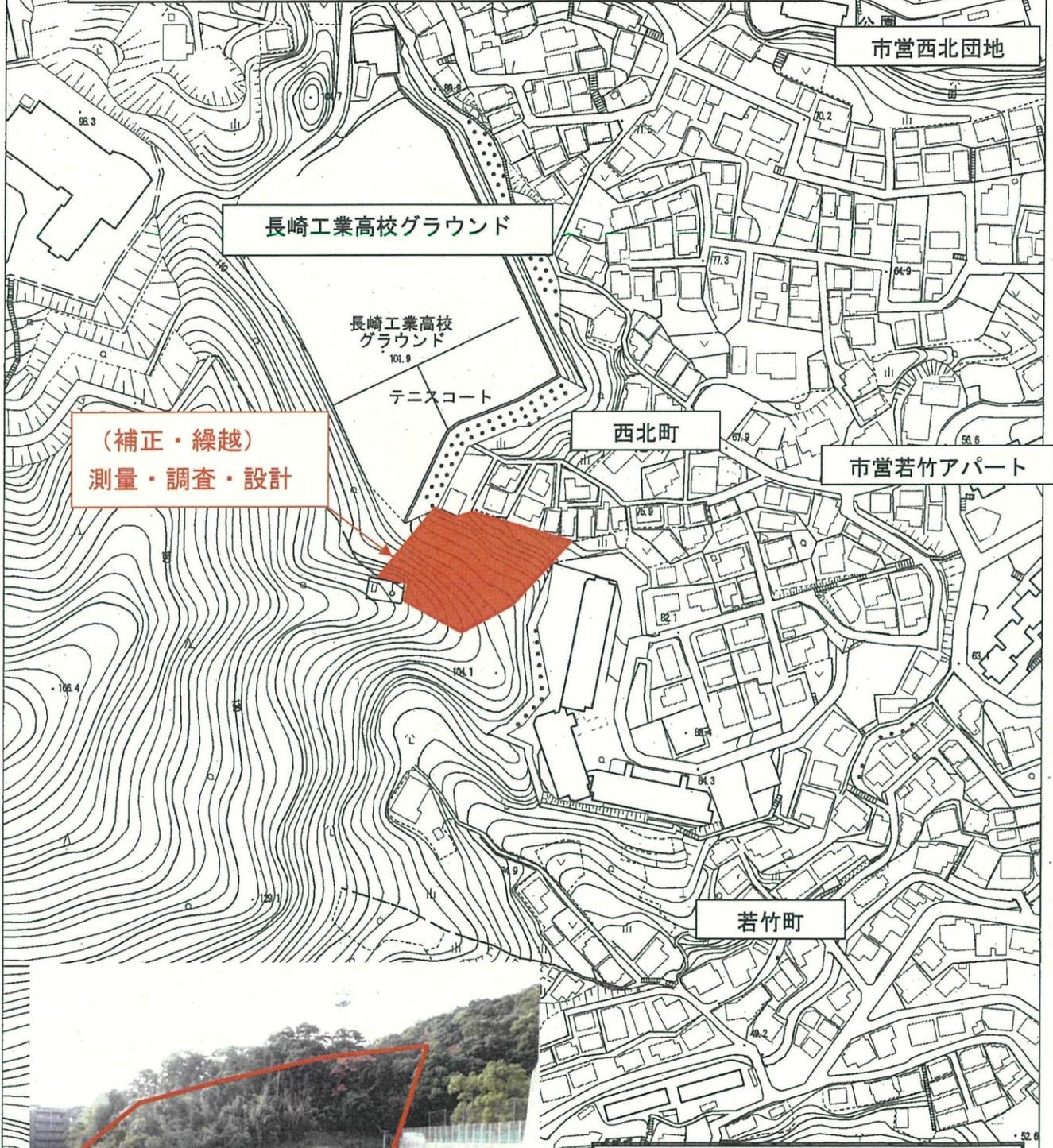
大宮 (3) 地区



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

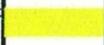
# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

## 西北(5)地区 (新規)



(補正・繰越)  
測量・調査・設計



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

滑石3丁目(5)地区(新規)



横尾小学校

長崎 市

(補正・繰越)  
測量・調査・設計

築廻公園

滑石3丁目

長崎北児童館  
長崎北保育園

主要地方道長崎畝刈線



凡 例

	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業



河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

三川(3)地区



(繰越)  
L=41.0m  
法面工 A=977 m<sup>2</sup>

三原小学校

精道小中学校

三川中学校

本原教会

三原2丁目

三川町

凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

# 河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

## 田中(2)地区



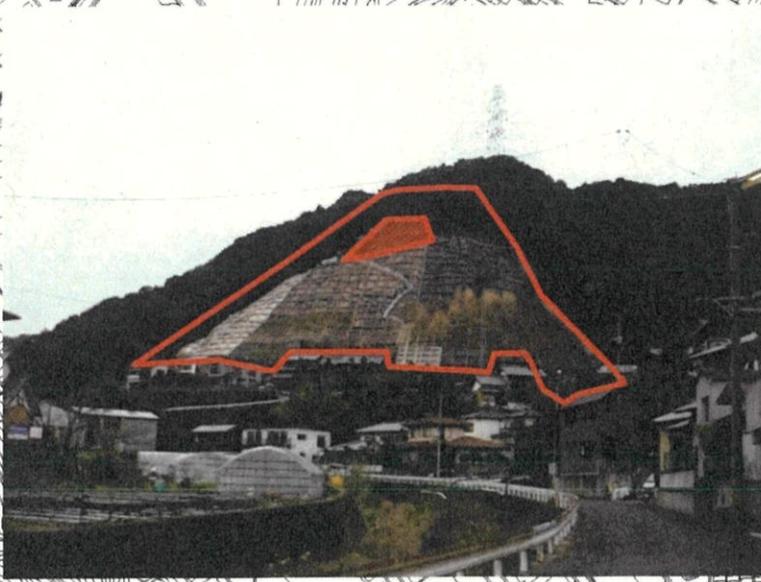
(繰越)  
L=32.3m  
法面工 A=240 m<sup>2</sup>

赤松ほたる  
の里公園

高城台小学校

田中町

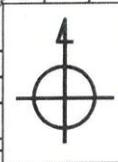
中尾川



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

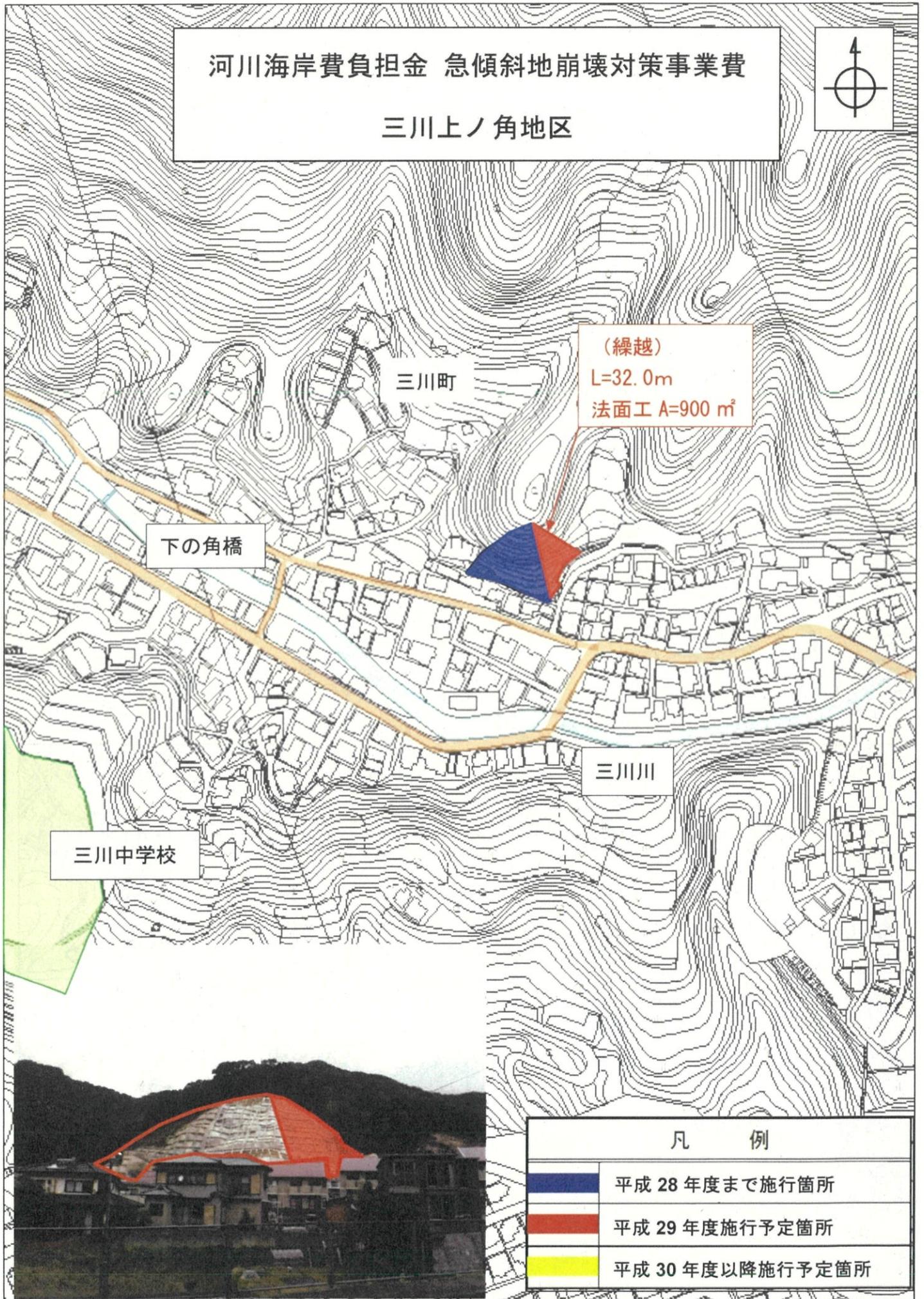
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

小ヶ倉1丁目(4)地区



河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

三川上ノ角地区



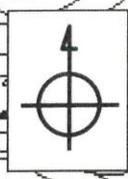
凡 例

	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所



河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

けやき台地区



(繰越)  
L=30m  
法面工 A=1,200 m<sup>2</sup>

女の都運動公園

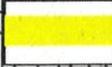
けやき台町

長崎バイパス

浦上川

市宮川平住宅



凡 例	
	平成 28 年度まで施行箇所
	平成 29 年度施行予定箇所
	平成 30 年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	8 土木費	5 都市 計画費	2 都市 開発費	1-1	【補助】歴史的地区 環境整備事業費 唐人屋敷顕在化	千円 ▲29,000

## 1 概 要

### (1)事業目的

唐人屋敷跡は、日本と中国の交流の歴史的意義はもとより、長崎市の観光の面からも重要な位置を占める場所であるので、唐人屋敷顕在化事業として観光や情報発信の拠点整備と日中交流の歴史が生きついたまちづくりを行うもの。

### (2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの ▲ 29,000千円

## 2 事業内容

### (1)当初予算

- ① 測量試験費 建物調査 1件
- ② 用地費 用地買収 A=648㎡
- ③ 補償費 建物補償5件、営業補償8件

### (2)2月補正

- (減) ② 用地費 用地買収 A=253㎡
- (減) ③ 補償費 建物補償2件、営業補償4件

### (3)補正後

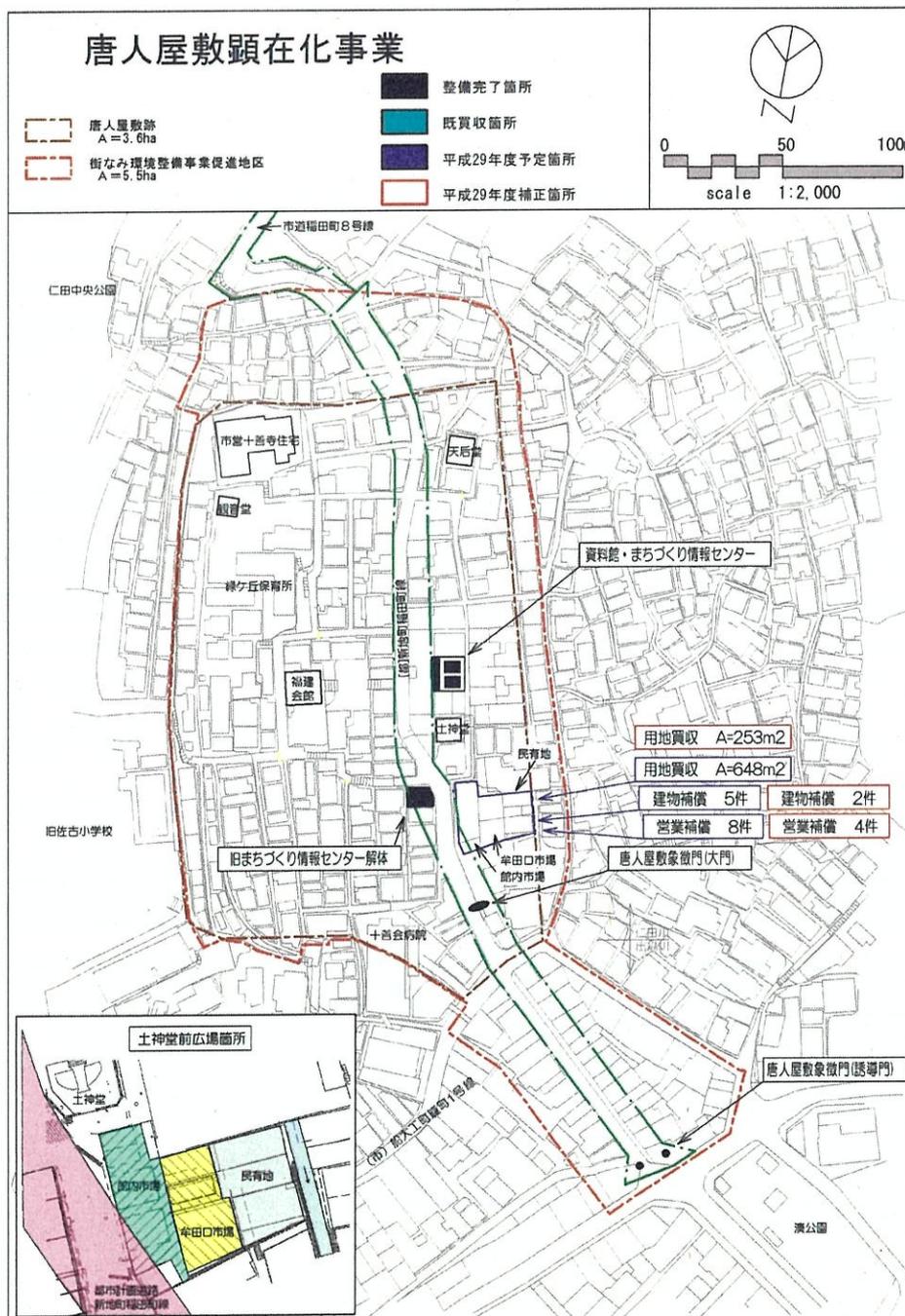
- ① 測量試験費 建物調査 1件
- ② 用地費 用地買収 A=395㎡
- ③ 補償費 建物補償3件、営業補償4件

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 161,000	千円 78,000	千円 -	千円 70,200	千円 -	千円 12,800
2月補正	▲29,000	▲14,500	-	▲13,000	-	▲1,500
補正後	132,000	63,500	-	57,200	-	11,300

※1 国庫補助率 対象事業費(29,000千円)の50%

※2 起債充当率 地方負担分(14,500千円)90%(公共事業等債)



〔繰越明許費〕予算説明書 54～57 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

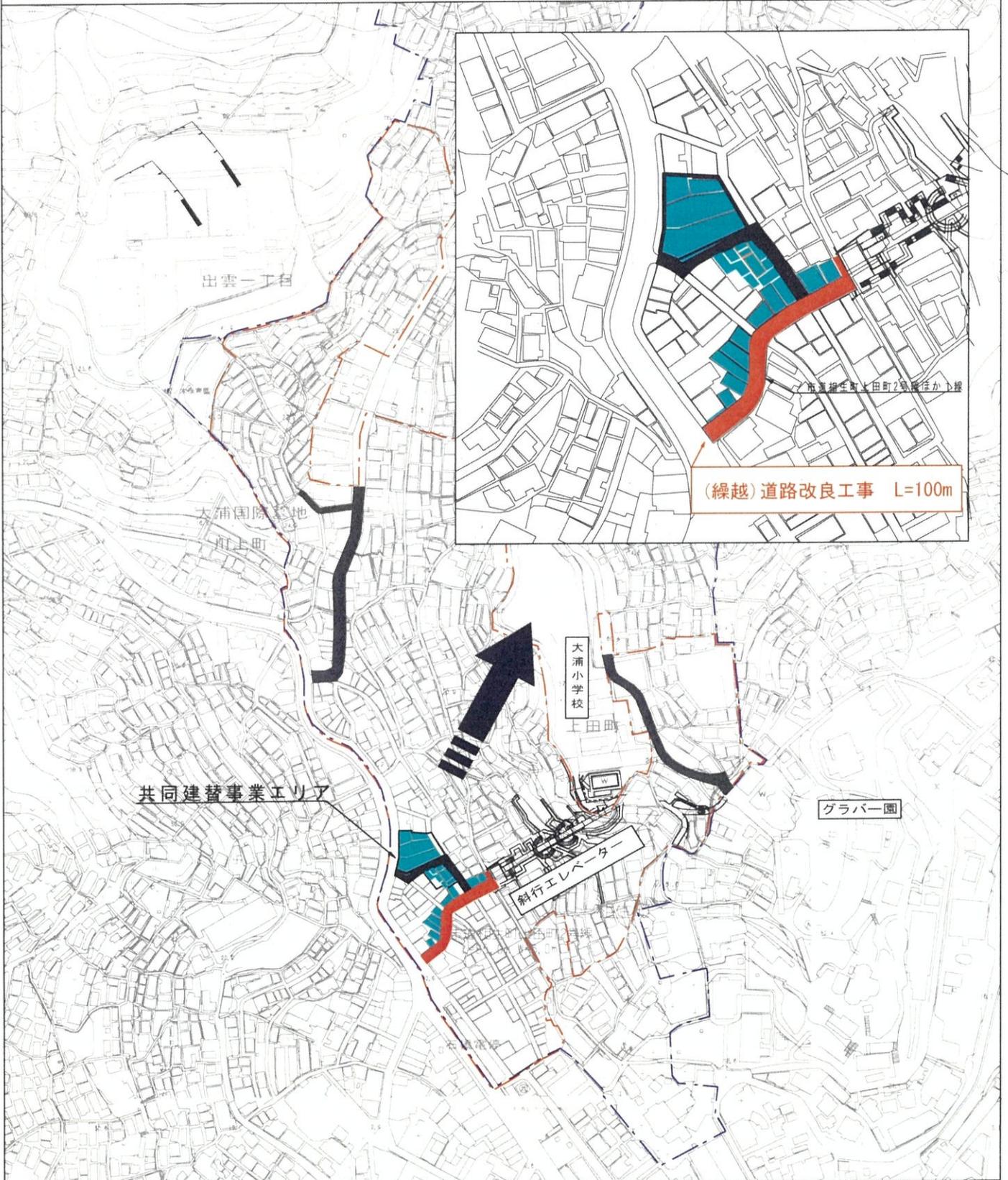
事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】斜面市街 地再生事業費 南大浦地区	予算現額	76,200	37,500	—	37,900	—	800
	支出予定額	46,200	22,650	—	23,100	—	450
	繰越明許額	30,000	14,850	—	14,800	—	350
【補助】斜面市街 地再生事業費 水の浦地区	予算現額	43,900	21,500	—	22,000	—	400
	支出予定額	31,900	15,500	—	16,000	—	400
	繰越明許額	12,000	6,000	—	6,000	—	—
【補助】斜面市街 地再生事業費 立山地区	予算現額	106,700	52,250	—	53,800	—	650
	支出予定額	80,300	39,050	—	40,600	—	650
	繰越明許額	26,400	13,200	—	13,200	—	0
合計	予算現額	226,800	111,250	—	113,700	—	1,850
	支出予定額	158,400	77,200	—	79,700	—	1,500
	繰越明許額	68,400	34,050	—	34,000	—	350

# 斜面市街地再生事業（南大浦地区）



- 整備促進区域 A=25.0ha
- 重点整備地区 A=11.1ha

- 整備完了箇所
- 既買収箇所
- 平成29年度繰越明許予定箇所



# 斜面市街地再生事業（水の浦地区）



整備促進区域 A=16.5ha

重点整備地区 A= 8.1ha

整備完了箇所

既買収箇所

平成29年度繰越明許予定箇所



# 斜面市街地再生事業（立山地区）



整備促進区域 A=21.5ha

重点整備地区 A=5.9ha

整備完了箇所

既買収箇所

平成29年度繰越明許予定箇所



(繰越)  
道路改良工事 L=137m  
支障物件移設補償一式

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】景観まちづくり刷新事業費 平和公園地区	予算現額	145,300	72,650	—	65,300	—	7,350
	支出予定額	126,300	63,150	—	56,800	—	6,350
	繰越明許額	19,000	9,500	—	8,500	—	1,000

